



「スーパーレッド」の提案に、笑顔で対応する(南白川工業・製造工事部・寺中尚史部長)

「追跡取材！」

OWF同行営業活動

VOL.①

今年も暑い日々が続いた。その暑い最中、大阪ウエルディングフエスタ(OWF)に参加する関西の主催者と出展メーカーの営業マンは現場の最前線で同行営業活動に汗を流している。そこで、本紙では今回OWFに向けて頑張るに立つ営業マンはどのよう

今年も暑い日々が続いた。その暑い最中、大阪ウエルディングフエスタ(OWF)に参加する関西の主催者と出展メーカーの営業マンは現場の最前線で同行営業活動に汗を流している。そこで、本紙では今回OWFに向けて頑張るに立つ営業マンはどのよう

「スーパーレッド」の提案に、笑顔で対応する(南白川工業・製造工事部・寺中尚史部長)

岩崎酸素では例年、7月下旬〜8月中旬までニューレジストン製品の販売強化期間に当て、消耗品である砥石を短い期間で徹底して提案する事で販売の底上げを図っている。取材当日も8月の暑い最中であつたが、和歌山市内の取引先を約20件巡回する営業活動計画が組まれていた。

岩崎酸素(株) 和歌山営業所 主任 坂口 泰一郎氏

OWFという舞台は販売店だけが頑張っても意味がなく、出展メーカーやマツモト産業さんとの三位一体となった活動が重要であるとしていくつもりだ。

ニューレジストン(株) 関西ブロック リーダー 四柳 大樹氏

OWFに向けては各主催店が掲げられる販売目標達成に貢献すべく、当社として

OWFセールの中盤戦を迎える中、今回は岩崎酸素(株)と和歌山営業所・坂口泰一郎主任とニューレジストン(株)関西ブロック・四柳大樹リーダ―兩名による同行営業活動に密着。1日の営業活動スケジュールや商談の取り進むポイント、市場回復の実感等を詳しく取材しながら、OWFに向けた意気込みを忘懐なく聞いた。

岩崎酸素(株) 和歌山営業所 主任 坂口 泰一郎氏

OWFという舞台は販売店だけが頑張っても意味がなく、出展メーカーやマツモト産業さんとの三位一体となった活動が重要であるとしていくつもりだ。

ニューレジストン(株) 関西ブロック リーダー 四柳 大樹氏

OWFに向けては各主催店が掲げられる販売目標達成に貢献すべく、当社として

和歌山の工業は、鉄鋼・化学等の重化学工業と、古くから地域に根差した中小企業を中心とする繊維・木工・機械金属加工等の二種構造になっており、それぞれ恵まれた自然環境を活かして工業の発展を遂げてきた。しかし、長期にわたる景気の低迷に伴い和歌山県内でも企業の統合が行われてきた。ただし、昨年後半以降、道路工事等のインフラ整備事業で土木・建築関係の仕事が急増し市場もここに来て俄かに活気を帯びてきたという。坂口主任はその理由として「一来年9月に『わかやま団塊』の開催を控えており、高速道路等の整備が急ピッチで進んでいる。鉄鋼関係も堅調な操業を続けており、機械金属加工を主とする地域の鉄工所からも徐々に新規の発注や設備投資の引合いが増えてきた」と分析している。

岩崎酸素(株) 和歌山営業所 主任 坂口 泰一郎氏

OWFという舞台は販売店だけが頑張っても意味がなく、出展メーカーやマツモト産業さんとの三位一体となった活動が重要であるとしていくつもりだ。

ニューレジストン(株) 関西ブロック リーダー 四柳 大樹氏

OWFに向けては各主催店が掲げられる販売目標達成に貢献すべく、当社として

和歌山の工業は、鉄鋼・化学等の重化学工業と、古くから地域に根差した中小企業を中心とする繊維・木工・機械金属加工等の二種構造になっており、それぞれ恵まれた自然環境を活かして工業の発展を遂げてきた。しかし、長期にわたる景気の低迷に伴い和歌山県内でも企業の統合が行われてきた。ただし、昨年後半以降、道路工事等のインフラ整備事業で土木・建築関係の仕事が急増し市場もここに来て俄かに活気を帯びてきたという。坂口主任はその理由として「一来年9月に『わかやま団塊』の開催を控えており、高速道路等の整備が急ピッチで進んでいる。鉄鋼関係も堅調な操業を続けており、機械金属加工を主とする地域の鉄工所からも徐々に新規の発注や設備投資の引合いが増えてきた」と分析している。

岩崎酸素(株) 和歌山営業所 主任 坂口 泰一郎氏

OWFという舞台は販売店だけが頑張っても意味がなく、出展メーカーやマツモト産業さんとの三位一体となった活動が重要であるとしていくつもりだ。

ニューレジストン(株) 関西ブロック リーダー 四柳 大樹氏

OWFに向けては各主催店が掲げられる販売目標達成に貢献すべく、当社として

和歌山の工業は、鉄鋼・化学等の重化学工業と、古くから地域に根差した中小企業を中心とする繊維・木工・機械金属加工等の二種構造になっており、それぞれ恵まれた自然環境を活かして工業の発展を遂げてきた。しかし、長期にわたる景気の低迷に伴い和歌山県内でも企業の統合が行われてきた。ただし、昨年後半以降、道路工事等のインフラ整備事業で土木・建築関係の仕事が急増し市場もここに来て俄かに活気を帯びてきたという。坂口主任はその理由として「一来年9月に『わかやま団塊』の開催を控えており、高速道路等の整備が急ピッチで進んでいる。鉄鋼関係も堅調な操業を続けており、機械金属加工を主とする地域の鉄工所からも徐々に新規の発注や設備投資の引合いが増えてきた」と分析している。

岩崎酸素(株) 和歌山営業所 主任 坂口 泰一郎氏

OWFという舞台は販売店だけが頑張っても意味がなく、出展メーカーやマツモト産業さんとの三位一体となった活動が重要であるとしていくつもりだ。

ニューレジストン(株) 関西ブロック リーダー 四柳 大樹氏

OWFに向けては各主催店が掲げられる販売目標達成に貢献すべく、当社として